

平成 22 年 3 月 2 日

報道関係各位

会社名 株式会社 ノザワ

代表者名 取締役社長 野澤 俊也

問合せ先 技術本部 商品設計部

TEL03-5540-6511

太陽電池一体型外壁システムの共同開発について

株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、押出成形セメント板「アスロック」の両端にスリットを設け、フィルム型アモルファス太陽電池（富士電機システムズ社製）を組み込んだ、太陽電池一体型外壁パネルを習志野化工株式会社（本社：千葉県八千代市大和田新田 738）と共同で開発しました。3月に3KW規模の実大外壁モックアップを実施、系統機器との接続を含めたシステム全体の実施工を行います。

アスロック太陽電池一体型パネルは、太陽電池の為の架台の設置が不要だけでなく、将来的に太陽電池モジュールを取り外して発電効率の高い新型に取り替える事が可能で、モジュール間の配線も全て外部から取付けとメンテナンスが可能な専用の配線ボックスを採用しています。建築外装に要求される各種の性能を満足しつつ太陽光発電システムとの実用的な融合を図るシステムの実現で、ビル建築への太陽光発電システム設置の可能性を広げていきます。

外壁への太陽電池の採用は、屋根に比べ発電効率が低下するものの、中高層ビルなど屋上の設置スペースが小さい建物でも太陽光発電を可能にします。改正省エネ法の施行に伴い、今後急速に普及する可能性を持った分野と考えています。

当社は、1970年より押出成形セメント板「アスロック」を製造・販売し、外壁・間仕切壁として中高層ビル建築を中心に官公庁建築物、商業建築物、工場施設などに採用実績を伸ばし、厚物押出成形セメント板業界のトップシェアを堅持しています。太陽電池一体型システムをはじめ、壁面緑化システムや外装ルーバーなど環境負荷低減に貢献できる商品を開発・販売しています。

<特長>

(1) 太陽電池モジュール設置の為の架台の設置が不要です

アスロック専用パネル、総厚80mm×幅590mm、両端部スリット加工品に直接太陽電池モジュールの取付加工を行う為、汎用的な太陽電池の設置に必要な下地材や架台が必要ありません。（※一体加工特許及び意匠登録申請中）

(2) 将来的に太陽電池モジュールの取替えが可能です

パネルと太陽電池モジュールの固定部を外し、シーリング材等を除去すれば容易にモジュールの取替えが可能です。

(3) 専用配線ボックスの採用

モジュール間の配線工事やメンテナンスが外部から可能な専用の配線ボックスを採用しており、外壁としての意匠性や水密性能も考慮した形状や仕上げ（アルミ電着塗装）となっています。（システム特許申請中）

<パネル及び太陽電池の仕様>

パネルサイズ	太陽電池サイズ	公称最大発電量	公称開放電圧
厚 80×幅 590×長さ 1990	1×460×1949	55W	106V
厚 80×幅 590×長さ 3800	1×460×3759	110W	212V

<発売計画>

平成22年7月発売予定

<会社概要>

株式会社ノザワ （大証2部上場）	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町15番地
資本金	24億4900万円
代表取締役	野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売

◎お問い合わせ先
株式会社ノザワ 技術本部 商品設計部 〒104-0033 東京都中央区新川1-24-8(東熱新川ビル) 担当 竹山 TEL03-5540-6511 Email: takeyama.js@nozawa-kobe.co.jp